

重要事項説明書

177-0033

東京都練馬区高野台 3 丁目 8-10 コーポ豊島 205
ナラティブ訪問看護ステーション

R7.12/1 作成

R8.1/21 改定

R8.2/20 改定

重要事項説明書 (介護予防訪問看護を含む)

〈2025年12月現在〉

ナラティブ訪問看護ステーションは、看護が必要な方や療養者に対して医師の指示に基づき、その利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、その療養生活を支援し、心身の機能と生活の自立を目指します。

【事業目的】

この規程は、ナラティブ株式会社が設置するナラティブ訪問看護ステーション（以下「ステーション」という）の職員及び業務管理に関する重要事項を定め、ステーションの円滑な運営を図るとともに、指定訪問看護及び指定介護予防訪問看護の事業（以下「事業」という）の適正な運営及び利用者に対する適切な指定訪問看護及び指定介護予防訪問看護（以下「訪問看護」という）の提供することを目的とする。

【運営方針】

- ステーションは、訪問看護を提供することにより、生活の質を確保し、健康管理及び日常生活活動の維持・回復を図るとともに、在宅医療を推進し、快適な在宅療養ができるよう努めなければならない。
- ステーションは事業の運営にあたって、必要なときに必要な訪問看護の提供ができるよう努めなければならない。
- ステーションは事業の運営にあたって、関係区市町村、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、保健所及び近隣の他の保健・医療又は福祉サービスを提供する者との密接な連携を保ち、総合的なサービスの提供に努めなければならない。

1 指定訪問看護サービスを提供する事業者について

事業者名称	ナラティブ株式会社
代表者氏名	代表取締役 角田 久志
本社所在地 (連絡先及び電話番号等)	〒177-0033 東京都練馬区高野台3丁目8-10 コーポ豊島 205 TEL :03-6913-1032 FAX :03-6913-1718

2 利用者に対するサービス提供を実施する事業所について

(1) 事業所の所在地等

事業所名称	ナラティブ訪問看護ステーション
介護保険指定 事業者番号	1362091470
事業所所在地	〒177-0033 東京都練馬区高野台3丁目8-10 コーポ豊島 205
連絡先 相談担当者名	TEL : 03-6913-1032 FAX:03-6913-1718 管理者 関口 舞子
事業所の通常の 事業の実施地域	【練馬区】大泉町・貫井・練馬区高松・光が丘・南田中・下石神井・土支田・谷原・高野台・三原台・富士見町・石神井台・石神井町全町・上石神井2~4丁目・中村北3~4丁目 【杉並区】井草全町、下井草2~5丁目

(2) 営業時間帯

事業所の営業日	月・火・木・金・祝日（午前9時～午後6時） 水・土（午前9時～午後1時）
事業所の休業日	水・土(午後1時30分～) 日

※訪問宅以外は事務業務や外回りなど必ずしも事務所にスタッフ在勤とは限らない

(3) 事業所の職員体制

	資格	常勤	非常勤	職務内容	計
管理者	看護師	1名		訪問看護	1名
看護師	看護師	2名	名	訪問看護	2名
准看護師	准看護師	名	名	訪問看護	名
理学療法士	理学療法士	名	1名	訪問看護	1名
作業療法士	作業療法士	2名	1名	訪問リハビリ	3名
言語聴覚療法士	言語聴覚療法士	名	名	訪問看護	名
事務職員	医療事務・介護事務	名	名	介護保険請求	名

3 提供するサービスの内容と禁止行為について

(1) 提供するサービスの内容

サービス区分と種類	サービスの内容
訪問看護計画の作成	主治医の指示並びに利用者に係る居宅介護支援事業所が作成した居宅（介護予防）サービス計画（ケアプラン）に基づき、利用者の意向や心身の状況等のアセスメントを行い、援助の目標に応じて具体的なサービス内容を定めた訪問看護計画を作成します。
訪問看護の提供	主治医の指示・訪問看護計画に基づき、訪問看護を提供します。 具体的な訪問看護の内容 ① 病状の観察 ② 床ずれの予防及び処置 ③ 体位変換、食事、排泄の介助 ④ 入浴、清拭、洗髪の介助 ⑤ カテーテルなどの医療器具の管理 ⑥ リハビリテーションの指導 ⑦ 在宅ケアに関する諸サービスの情報提供 ⑧ ご家族・介護者の看護に関する相談や指導 ⑨ 介護や福祉制度の相談 ⑩ その他主治医の指示に基づく必要な看護 ⑪ 介護予防訪問看護（口腔ケア・栄養指導・リハビリなど） ⑫ その他サービス（療養相談・助言・その他）

(2) 看護師等の禁止行為

看護師等はサービスの提供に当たって、次の行為は行いません。

- ①利用者又は家族の金銭、預貯金通帳、証書、書類などの預かり
- ②利用者又は家族からの金銭、物品、飲食の授受
- ③利用者の同居家族に対するサービス提供
- ④利用者の居宅での飲酒、喫煙、飲食
- ⑤身体拘束その他利用者の行動を制限する行為（利用者又は第三者等の生命や身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除く）
- ⑥その他利用者又は家族等に対して行う宗教・政治・営利活動、その他迷惑行為

(3) サービス利用上の禁止行為

利用者様またはご家族による看護師等に対する以下のハラスメント行為を禁止しています。

- ①サービスに必要ながないことを強制的に行わせること
- ②看護師等の指摘・指示を無視すること
- ③故意に必要な情報や連絡事項を与えないこと
- ④不必要な身体への接触
- ⑤容姿および身体上の特徴に関する不必要な発言・質問
- ⑥性的および身体上の事柄に関する不必要な発言・質問
- ⑦個人を中傷するうわさの流布及び個人のプライバシーの侵害
- ⑧交際・性的関係の強要
- ⑨わいせつ図画の閲覧、配布、掲示
- ⑩身体的暴力行為を行うこと
- ⑪人格を傷つける発言を行うこと
- ⑫一方的に恫喝すること
- ⑬私物を意図的に壊すことや隠すこと
- ⑭不必要な繰り返しの連絡行為
- ⑮その他、前各号に準ずる言動を行うこと(一般的道徳を逸脱する行為)

4 その他の費用について

① 死後の処置料	指定訪問看護と連続して行う死後の処置ご希望の場合（保険外サービス 50000 円 外税）を申し受けます。 ※このサービスは指定訪問看護とは別のサービスとなります
② 長時間サービス料	保険適用ではない場合、訪問看護時間が 90 分を超えた場合、10 分毎に 1000 円（外税）を頂きます。

5 料金の支払い方法について

一ヶ月の利用料金をまとめて、原則として口座引落としとさせていただきます。なお、ご希望により振込・現金支払いを利用する事もできます。但し、振込料金に係る全ての手数料は利用者様の負担になります。引落としに関してはサービス提供月の翌月 26 日（休日、祝日の場合は翌営業日）に引き落としされます。

6 サービスの提供にあたって

- (1) サービスの提供に先立ち、介護保険被保険者証に記載された内容（被保険者資格、要介護認定の有無及び要介護認定の有効期間）を確認させていただきます。被保険者の住所などに変更があった場合は速やかに当事業者にお知らせください。
- (2) 利用者が要介護認定を受けていない場合は、利用者の意思を踏まえて速やかに当該申請が行われるよう必要な援助を行います。また、必要と認められるときは、要介護認定の更新の申請が、遅くとも利用者が受けている要介護認定の有効期間が終了する 30 日前にはなされるよう、必要な援助を行うものとします。
- (3) 主治医の指示並びに利用者に係る居宅介護支援事業所又は地域包括支援センターが作成する「居宅（介護予防）サービス計画（ケアプラン）」に基づき、利用者及び家族の意向を踏まえて、「訪問看護計画」を作成します。尚、作成した「訪問看護計画」は、利用者又は家族にその内容を説明いたしますので、ご確認いただくようお願いいたします。訪問看護業務は医師の指示書を確認次第開始致します。
- (4) サービス提供は「訪問看護計画」に基づいて行ないます。尚、「訪問看護計画」は、利用者等の心身の状況や意向などの変化により、必要に応じて変更することができます。必要な個人情報はサービススタッフ連携の為に提供させていただきます。
- (5) 看護師等に対するサービス提供に関する具体的な指示や訪問回数は、主治医指示のもと行ないます。実際の提供は、利用者の心身状況や意向に十分な配慮を行ないます。安全・安楽、ケア・サービス向上、スタッフ連携の観点から現場で状況写真や音声録音・ICT(電子・オンライン診療など)を活用して記録し、開示致します。情報は必要時以外使用いたしません。
- (6) サービス提供の時間は別の訪問や緊急訪問等による遅れなど、時間帯が前後することがありますので、ご了承ください。尚 15 分程度の遅れの場合、連絡せずに最短で訪問できるように致しますのでご了承ください。ケアスタート時間はインターフォンなど合図したタイミングから開始となります。訪問時間は移動・記録・退室準備時間を含んだ時間です。キャンセル連絡は前日までにお願いいたします。当日キャンセルは原則料金が発生いたします。内容により、負担はかかりませんので事前にご相談下さい。振替の相談も承ります。
- (7) 基本的には定期日時でスケジュールを組んでおりますが、担当者や業務の都合上、定期日時の変更提案・振替訪問・代行者による訪問をご依頼する事がありますので、ご了承ください。悪天候時は原則お休みとし、電話で状況確認させて頂く事がございます。緊急性の高いご利用者様を限定して訪問致します。
- (8) 同行訪問に関して、弊社では研修や実務評価及びご利用者様の情報共有を理由に複数名での訪問のご依頼をさせていただく事があります。尚、予めご理解をいただいてからの実施とし、別途料金もかかりませんので、よろしくお願い致します。
- (9) ご利用者様個別に担当者が設定されております。業務上の理由により担当者の変更をご提案させていただく場合がありますのでご了承下さい。尚、当ステーションでは固定スタッフ訪問でなく、全スタッフでローテーション訪問となります。
- (10) 当ステーションは訪問着規定がございません。自由服装となりますが、節度ある服装で訪問致します。
- (11) 入所・入院・その他事情により、訪問看護・リハビリの休止が最終訪問日から 3 ヶ月以上経過した場合は訪問終了となります。
- (12) 金銭・贈り物・接待など、ご厚意はお受け致し兼ねます。
- (13) ケア終了後 3 週間を目途にグリーンケアの連絡をいたします。ご不要の際はお伝え下さい。

7 虐待の防止について

事業者は、利用者等の人権の擁護・虐待の防止等のために、次に掲げるとおり必要な措置を講じます。

(1) 虐待防止に関する責任者を選定しています。

虐待防止に関する責任者	関口 舞子
-------------	-------

(2) 成年後見制度の利用を支援します。

(3) 苦情解決体制を整備しています。

(4) 従業者に対する虐待防止を啓発・普及するための研修を実施しています。

(5) サービス提供中に、当該事業所従業者又は養護者（利用者の家族等高齢者を現に養護する者）による虐待を受けたと思われる利用者を発見した場合は、速やかに、これを市町村に通報します。

8 秘密の保持と個人情報の保護について

<p>① 利用者及びその家族に関する秘密の保持について</p>	<p>① 事業者は、利用者の個人情報について「個人情報の保護に関する法律」及び厚生労働省が策定した「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」を遵守し、適切な取り扱いに努めるものとします。</p> <p>② 事業者及び事業者の使用する者（以下「従業者」という。）は、サービス提供をする上で知り得た利用者及びその家族の秘密を正当な理由なく、第三者に漏らしません。</p> <p>③ また、この秘密を保持する義務は、サービス提供契約が終了した後においても継続します。</p> <p>④ 事業者は、従業者に、業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持させるため、従業者である期間及び従業者でなくなった後においても、その秘密を保持すべき旨を、従業者との雇用契約の内容とします。</p>
<p>② 個人情報の保護について</p>	<p>① 事業者は、利用者から予め文書で同意を得ない限り、サービス担当者会議等において、利用者の個人情報を用いません。また、利用者の家族の個人情報についても、予め文書で同意を得ない限り、サービス担当者会議等で利用者の家族の個人情報を用いません。</p> <p>② 事業者は、利用者及びその家族に関する個人情報が含まれる記録物（紙によるものの他、電磁的記録を含む。）については、善良な管理者の注意をもって管理し、また処分の際にも第三者への漏洩を防止するものとします。</p> <p>③ 事業者が管理する情報については、利用者の求めに応じてその内容を開示することとし、開示の結果、情報の訂正、追加または削除を求められた場合は、遅滞なく調査を行い、利用目的の達成に必要な範囲内で訂正等を行うものとします。（開示に際して複写料などが必要な場合は利用者の負担となります。）</p> <p>④ 事業者は、訪問看護サービスに必要な介護予防・訪問看護記録、介護予防・訪問看護計画書、介護予防・訪問看護報告書、介護予防・訪問看護情報提供書を主治医やケアマネージャー、関係施設以外への送付・使用を致しません。</p>

9 緊急時の対応方法について

サービス提供中に、利用者に病状の急変が生じた場合その他必要な場合は、速やかに主治の医師への連絡を行う等の必要な措置を講じるとともに、利用者が予め指定する連絡先にも連絡します。状況により、救急搬送や救命処置を実施する可能性がございます。

10 事故発生時の対応方法について

利用者に対する指定訪問看護・介護予防訪問看護の提供により事故が発生した場合は、市町村、利用者の家族、利用者に係る居宅介護支援事業所等に連絡を行うとともに、必要な措置を講じます。また、利用者に対する訪問看護の提供により賠償すべき事故が発生した場合は、損害賠償を速やかに行います。

11 身分証携行義務

訪問看護員は、常に身分証を携行し、初回訪問時及び利用者または利用者の家族から提示を求められた時は、いつでも身分証を提示します。

12 心身の状況の把握

訪問看護の提供に当たっては、居宅介護支援事業所が開催するサービス担当者会議等を通じて、利用者の心身の状況、その置かれている環境、他の保健医療サービス又は福祉サービスの利用状況等の把握に努めるものとします。

13 居宅介護支援事業所等との連携

- (1) 訪問看護の提供に当たり、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター及び保健医療サービスまたは福祉サービスの提供者と密接な連携に努めます。
- (2) サービス提供の開始に際し、この重要事項説明に基づき作成する「訪問看護計画」の写しを、利用者の同意を得た上で居宅介護支援事業所又は地域包括支援センターに速やかに送付します。
- (3) サービスの内容が変更された場合またはサービス提供契約が終了した場合は、その内容を記した書面またはその写しを速やかに居宅介護支援事業所又は地域包括支援センターに送付します。

14 サービス提供の記録

- (1) 訪問看護の実施ごとに、そのサービスの提供日・内容を、サービス提供の終了時に利用者の確認を受けることとします。
- (2) 利用者の状態を適切に把握・情報共有の為、患部や皮膚状態の写真を撮ることがあります。適正に保管・管理し医療サービス向上に使用します。
- (3) 訪問看護の実施ごとに、サービス提供の記録を行います。
記録は**完結の日から5年間保存**します。
- (4) 利用者は事業者に対し、保存されるサービス提供記録の閲覧及び複写物の交付を請求することができます。(情報開示)

15 衛生管理等

- (1) 看護師等の清潔の保持及び健康状態について、必要な管理を行います。
- (2) ステーションの設備及び備品等について、衛生的な管理に努めます。

16 サービス提供に関する相談、苦情について

苦情に関する責任者を選定しています。

苦情申立の窓口	関口 舞子
---------	-------

この重要事項説明書の説明年月日	年 月 日
-----------------	-------

指定訪問看護・介護予防訪問看護の開始にあたり、利用者に対して契約書及び本書面に基づいて重要事項を説明しました。

説明者	印
-----	---

事業者	所在地	〒177-0033 東京都練馬区高野台 3 丁目 8-10 コーポ豊島 205
	事業者名	ナラティブ株式会社
	代表取締役	角田 久志 印

上記内容の説明を事業者から確かに受け、同意しました。

氏名	印
代理人氏名	(続柄) 印

ご利用者の個人情報の保護に関する同意書

年 月 日

本契約は、以下の当事者間で締結される。

甲：ナラティブ株式会社 ナラティブ訪問看護ステーション
所在地：東京都練馬区高野台 3-8-10 コーポ豊島 205
代表者：代表取締役 角田 久志

乙

所在地：_____

本人氏名：_____

家族または介護者代表氏名：_____

代筆者氏名：_____

※ご本人様がサイン不可能時に記載

私（利用者及び家族や介護者）の個人情報については、下記の必要最小限の範囲で使用することを同意します。

記

1. 個人情報の利用目的

- (1) サービスの申込及びサービスの提供を通じて収集した個人情報が、諸記録の作成、私へのサービス提供及び状態説明に必要な場合
- (2) サービス提供に関し、個人情報の提供を必要とする主治医の所属する医療機関・連携医療機関や支援機関・連携居宅サービス事業所や居宅介護支援事業所若しくは介護予防支援事業所から私へのサービス等に関する照会への回答
- (3) サービスの提供に関する事以外で、以下のとおり必要がある場合
医療保険・介護保険請求事務、保険者への相談・届出、照会、照会への回答、会計・経理損害賠償保険などに係る保険会社等への相談又は届出等
※学生等の実習・研修協力（事前に確認し、私の同意を得る）
※学芸や学会誌等での発表（匿名化が困難な場合には私の同意を得る）

2. 個人情報の保護

収集した私の個人情報は、保存方法、保存期間及び破棄処分については、適用される法律のもとに管理・処分すること。

以上を証するため、本契約書を2通作成し、両当事者が記名押印の上、各1通を保有する。